

令和 5 年度第 1 5 回庁議提案 **審議**・報告・その他

提出 日：令和 5 年 1 1 月 7 日

担当部・課：復興企画部日本語学校設置推進室〔内線 4 2 5 2〕

① 件 名
石巻市立日本語学校の設置について
② 施策等を必要とする背景及び目的（理由）
<p>【背景】</p> <p>本市では、昨年 1 1 月に日本語学校設置推進室を設置し、公設公営の日本語学校の開設に向けて検討を進めてきており、本年 8 月には、事業目的に最も合致した施設を選定するため、庁内に設置した石巻市立日本語学校設置施設選定会議を 4 回開催し、旧石巻市立門脇中学校を最終候補地に決定したところである。</p> <p>【目的】</p> <p>本選定会議の結果を踏まえ、校舎等の維持管理費のほか、人件費や運営費の歳出に対して、留学生からの授業料や寮費等の歳入に国からの特別交付税を加味し、本市の財政負担と設置による効果を検証の上、判断するもの。</p>
③ 根拠法令及び総合計画又は個別計画との整合性
<p>【根拠法令】</p> <p>日本語教育の適正かつ確実な実施を図るための日本語教育機関の認定等に関する法律（令和 5 年法律第 4 1 号）※施行：令和 6 年 4 月 1 日</p> <p>【〔総合計画との整合性 総合計画の位置付け：有・無〕 又は 〔個別計画との整合性〕】</p> <p>第 1 章 住民同士の絆・支え合いで安全安心に暮らせるまち</p> <p>第 2 節 少子高齢化社会に対応する移住・定住の促進</p> <p>2 国際社会に対応する安心な定住環境を整備する</p>
④ 提案に至るまでの経過（市民参加の有無とその内容を含む。）
<p>令和 4 年 1 1 月 復興企画部内に日本語学校設置推進室を設置</p> <p>令和 5 年</p> <p>8 月～1 0 月 石巻市立日本語学校設置施設選定会議を 4 回開催</p> <p>石巻市立日本語学校設置施設候補地における意見交換会を 2 回開催</p>
⑤ 主な内容
<p>多額の費用が見込まれるほか、国の法律改正に伴う詳細内容がまだ示されていないことから、大崎市の日本語学校開設後の運営状況を確認しながら、設置について判断することとする。</p> <p>〔参考〕</p> <p>1 日本語学校の設置に係る費用</p> <p>(1) イニシャルコスト（約 1 億円）</p> <p>※校舎の改修費や開設に向けた準備経費及び備品購入費等</p> <p>(2) ランニングコスト（学校：約 2, 3 0 0 万円、学生寮：約 6, 0 0 0 万円）</p> <p>※教員等の人件費や校舎及び民間委託を想定した学生寮の施設維持管理費、留学生への生活支援金等</p> <p>2 その他</p> <p>(1) 日本語教育機関認定法が令和 6 年 4 月 1 日に改正されることに伴い、登録日本語教員の資格や配置等の新しい認定基準の詳細が、令和 6 年 1 月以降に示される予定である。</p> <p>(2) 留学生の生活支援に係る国からの特別交付税の措置期間がいつまで続くか不明である。</p>
⑥ 実施した場合の影響・効果（財源措置及び複数年のコスト計算を含む。）
<p>【影響・効果】</p> <p>1 国の法改正の内容や認定基準の詳細が把握できるため、イニシャルコスト及びランニングコストを精査しながら、負担に対する効果の検証を行うことができる。</p> <p>2 日本語学校の開設時期が遅れた場合、宮城県のモデル校の対象外となる可能性がある。</p> <p>【市財政への負担】</p>

⑦ 他自治体の政策との比較検討
<p>【大崎市】</p> <p>令和5年 7月 宮城県と日本語学校開設に関する覚書を締結</p> <p>10月 主任教員を採用</p> <p>6年 1月 旧大崎市立西古川小学校の校舎改修工事に着手予定</p> <p>※現在、工事発注に向けて設計事務を進めている。令和7年4月開設予定</p>
⑧ 今後の予定及び施行予定年月日
⑨ その他